

報道関係者各位

～ご取材のお願い～

# 川崎市ゆかりの日本画家が描き出す、壮大な自然の姿とは 「大矢 紀 展 一大地いのちの輝きを描く一」 開会式・内覧会のご案内

川崎市市民ミュージアムでは、11月3日(金・祝)から11月26日(日)まで、川崎市麻生区在住の日本画家・大矢 紀(おおや・のり)の代表作32点を一堂に会する企画展「大矢 紀 展 一大地いのちの輝きを描く一」を開催いたします。壮大な自然が織りなす「生命の胎動」をテーマに描かれた数々の作品から、画業の足跡をたどる展覧会です。

それに伴い、開幕前日の11月2日(木)15:00から執り行う開会式及び内覧会では、作家本人によるギャラリートークを通じ、作品の魅力や背景を深くご紹介いたします。つきましては、是非貴媒体にてご取材・ご掲載賜りますようご検討の程お願い申し上げます。

※誠にお手数ですが、ご取材にお越しいただける際は、裏面末尾の問い合わせ先(044-754-4500/営業・広報担当宛)までご連絡いただけますと幸いです。

## 「大矢 紀 展 一大地いのちの輝きを描く一」 開会式・内覧会

【開催日】2017年11月2日(木) 15:00～17:00

【場 所】川崎市市民ミュージアム 1F 逍遙展示空間・企画展示室1

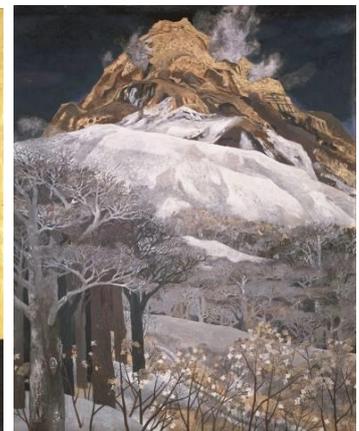
### 1. 開会式 15:00～15:30

- ・主催者挨拶 当館館長 中山 純史
- ・川崎市挨拶 川崎市長(予定)
- ・来賓挨拶  
川崎・砂子の里資料館 館長 斎藤 文夫 氏
- ・作家挨拶 大矢 紀 氏
- ・来賓紹介
- ・テープカット

### 2. 内覧会 15:30～17:00

作家本人によるギャラリートークを予定。

※開会式出席者および式次第は予定です。変更となる可能性がございますので、あらかじめご了承ください。



【広報用画像】左から『華やぎ』2014年 / 『昭和新山』1975年  
ともに川崎市市民ミュージアム所蔵

## ◆本展覧会の見どころ

壮大な自然が織りなす「生命の胎動」をテーマに描き続ける日本画家・大矢紀。  
新潟県の雪深い与板町に生まれたからか、作品には白い雪がよくみられる。独学で絵を学び、19歳にして初めて出品した再興第40回院展に初入選。その後は前田青邨に師事するものの、師に倣った歴史画ではなく、風景画によって画家としての確固たる地位を確立していく。

なかでも1975年の《昭和新山》は、一瞬の静寂を捉えた勇壮で美しい姿を描き、それまでどこか装飾的であった風景画から写実性を深めた迫力ある作風へと変化をとげた一点である。雪に覆われた陰峻な山や大地を揺るがす火山といった生命をも脅かす冬の厳しさは、一方で楚々とした佇まいの木々や、新しく芽吹く葉などから生命を育む自然の本来の姿を感じさせる。

大矢が川崎に居を構えて半世紀、代表作30点あまりから画業の足跡を展覧する。



### 展覧会情報

#### 「大矢紀展 一大地(いのち)の輝きを描く」

会場＝川崎市市民ミュージアム 企画展示室1

会期＝2017年11月3日(金・祝)～11月26日(日)

開館時間＝9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日＝毎週月曜日(11月6日・13日・20日)および  
11月24日(金)

観覧料＝無料

主催＝川崎市市民ミュージアム

協力＝公益財団法人日本美術院

\*会期中の毎週土曜日(11月4日・11日・18日)には  
作家本人によるギャラリートークを開催します。

【広報用画像】左上から：『騰雲湧煙』2004年 / 『須弥山図』2011年 / 『冬鎮待春』2013年 / 『武蔵野』1960年 / 『共有美』2007年  
すべて川崎市市民ミュージアム所蔵

### 【川崎市市民ミュージアム施設概要】

多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。



■住所：〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)

■開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)

■休館日

月曜日(休日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始

■観覧料

企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。博物館展示室は無料。

\*障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は、観覧無料。

\*20名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。

■アクセス／下記いずれもバス停「市民ミュージアム前」下車すぐ

・武蔵小杉駅(JR南武線、横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線)よりバスで約10分

・武蔵溝ノ口駅(JR南武線)・溝ノ口駅(東急田園都市線・大井町線)よりバスで約20分

・JR川崎駅よりバスで約40分

【お問い合わせ、取材のお申込み、画像使用に関するご要望は下記までご連絡ください】

川崎市市民ミュージアム(指定管理者:アクティオ・東急コミュニティー共同事業体) 営業・広報担当 / 鋒山(ほこやま)・坂下・石澤

TEL: 044-754-4500 FAX: 044-754-4533 MAIL: pr\_kcm@kawasaki-museum.com

HP: <http://www.kawasaki-museum.jp/>